

- 店入って来た時、客席の所に出ていたが無言で通過。
- 5/3に⇒食器を下げた時のお盆の処理(後ろで拭くので拭かないでいいという説明2回受ける)
今日もまた食器洗わずお盆を拭き始めたため、5/3と同じ説明をする。
- 食器を洗って水切りする時、△のグラスとアイスコーヒーのグラスの置き方を教える。(水切りの溝にグラスの淵が落ちると危ないので、必ず縁が落ちないように置いてください。)
→「あ、はぁ…」という感じの反応
- 食器を洗うと必ず抹茶茶碗や冷やしぜんざいの茶碗の置き場所が無くなり、どうしようかと思案する。
⇒グラスを左右どちらかにかためて置いて、ぜんざいの茶碗や抹茶茶碗は斜めにして水切りの溝に引っ掛けるようにするとたくさん置けるし、水切りも早いと説明。
→「あ、はぁ…」という感じの反応
- 茶筌を指でこすって洗っていたので、「カップを綺麗に洗ってから水を入れて、水はもったいないので止めてからカップの中でシャカシャカ洗うと遠心力で取れます」と説明。
⇒カップの中で茶筌を動かしてはいるが水に漬けてゆらしている感じ。⇒何回見てもそのような洗い方のため、お茶をたてるようにと説明しようと「お茶をたてた事ありますか」と訊くと「ありません」と言われたため、「こんな風に手早く動かします」とやってみせる。その後も洗う様子を見るとゆっくり動かす、カップの中で洗う説明をしたにも関わらず、指でこすって洗っていた。(洗い物の中にカップがなかったためだが、他のカップで代用する応用力なし、使っていないかわからなければ、誰かに訊けばいいが、それもなし。)
- 濾す前の煎茶の缶の洗い方を説明。⇒蓋に貼ってある紙はお茶の種類なのではがさない、缶の底の淵に抹茶が入って取れにくいので楊枝で取る。⇒5分以上かかって洗う。
- 混んでいる時間帯にお客様用のポットの水が少なくなったため、「手が開いたらこの中に水お願いします」と言われ、ポットが最初1本だったポットが2本になっても食器を洗うのを一旦止めてポットに水を入れることはせず、結局他の人が「ちょっといいですか」とポットに水を入れるまでずっと食器を洗っていた。
⇒食器を全部洗い終わった時が「手が開いたら」の意味だと思っていると考えられる。優先順位を考えて作業することが出来ないタイプ。次から次に洗う食器が来るような状況でお客様に出すための水をポットに足すよう言われたら、食べ終わった食器を洗うのとこれからくるお客様に出す水を足すのとどちらを優先すべきかを考えられない。水を足すのはポット2つでも1分以内に終わる。次から次にくる食器を洗い終わるには何分かかかるかわからない。どちらを優先すべきかは普通なら誰でもわかること。
- 煎茶を濾す時に使う匙の洗った後の対応を説明。⇒「同じ匙をお客さん用でも使っているが、これは色が剥げていてお茶を濾す用にしているので、お客さん用のところには入れないでください」
→お客さん用のスプーン立てには入れてなかったが、どこに片付ければわからないため、調理台の上に置きっ放し。誰にもどこに置けばいいのかわからない。
- 自分のする事がなかった(洗い物がなかった)時にオーダー(抹茶ミルクとういろうのセット、抹茶ぜんざい)が入り、朋子は抹茶ぜんざい、女将は抹茶ミルクとういろうを担当。女将が抹茶ミルクを作っている時に「ういろう出せばいいですか」と冷凍庫から出そうとする。女将が「そのじゃなくて下の…」というと今度は冷蔵庫の方を開けようとしたが、やり方もわかっていないのに手を出されて違うことをされても困ると思ったか「ちょっと待っててください」と制止。
→自分の能力と状況の見極めが出来ないタイプ。出す物が入っている場所もわかっていないのに手出ししようとする。
女将が「これに氷入れてください」と抹茶ミルクのグラスを渡すと製氷機の扉を開けてグラスを製氷機のg扉の中に入れて Tong で製氷機から直接グラスに入れる。この間、製氷機の扉は開けっ放し。
- お客さん用の水のポットに氷を入れる時、氷用のスプーンを使うように言う。外に氷が落ちないように氷を入れる口のところに消毒していない手で囲いを作る。⇒手に当たった氷が中に入ると汚いので Tong を使うように説明。

→「あ、はぁ…」という感じの反応

- 洗った小皿を拭く時、洗ってある枚数分全部を重ねたまま取り、擦りあうのに構わず片面だけフキンで拭く。(小皿が重なっているのに、フキンで拭けてるのは重なっていない側のみ)⇒「擦れると欠けるので気を付けてください」と言っても「はい」といいながら擦れ合わせて拭き続ける。
→遠回しにそのやり方止めろと言われていることが理解できない。「こう言われれば普通わかるだろう」が通用しないタイプ。
- 溜まったストローを捨てたが、袋からはみ出したまま。(写真①)⇒自分が捨てる前に捨ててあるストローが袋に入っており、袋からはみ出して捨ててないにも関わらず、前例を見て同じようにするという考えが出来ない。
→事細かに一つ一つ言われないと出来ない。
- 何かわからない事があると首をかしげながらモゴモゴ一人ごとのように何か言っているが、誰かに訊くことをしない。⇒適当に自分の判断でやる。
- アルコールで拭くのに、同じ所を何回も拭く。(冷蔵庫の取っ手と扉の淵を1回拭いて他のところを拭いてまた拭くを繰り返す)⇒1回で十分、意味なし。ただの時間稼ぎ。
- 洗ったスプーンを拭き、スプーン立てに入れようとしたが他のスプーンに引っ掛かって入らないが、無理矢理押し込もうとし続ける。⇒見かねて立ててあるスプーンを動かして入るようにしてやったが無反応。
⇒左手に持ったフキンを置いて立ててあるスプーンをならせば普通に入るが、その発想はなし。
→他のスプーンに引っ掛かって入らないのは明らかにも関わらず、それでも無理矢理押し込もうとする発想は幼稚園児と同等。
- 健康チェックせず。(出勤してから計3回、昨日(5/3)の健康チェックが未記入の旨言われ、今日の分と合わせて記入してくださいと言われているがその都度「はい」と言いながら記入しないまま)
⇒記入する意味が理解出来ていない、重要性が理解出来ていない
- 出勤してから退社するまで1回も消毒せず。⇒トイレ掃除の後も消毒していない。その手でアルコールを吹き付けたペーパータオルで冷蔵庫の取っ手、縁、コンロの周りを拭く。
- 出勤してから退社するまで2回タオルで手を拭く。そのうち2回目の時、タオルはすでにビショビショに濡れていたが、そのことは何も言わずそのまま。⇒手を拭くタオルがビショビショになっていたなら、交換しなくていいのかな、と疑問に思う衛生観念なし。



